



# AE剤（I種）

# フローリックAE150

フローリックAE150は、JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）に適合したAE剤（I種）です。コンクリート中に、非常に安定した細かい空気泡を連行することができ、ワーカビリティの改善や耐久性の向上など良質なコンクリートの製造が可能となります。

## 特 徴

- フローリックAE150は、コンクリート用混和剤「フローリック」を標準使用しても空気量が得られない場合に用いるAE剤です。
- フローリックAE150は、非常に安定した細かい空気泡を連行します。
- AE減水剤、特に高性能AE減水剤の補助AE剤に適しています。

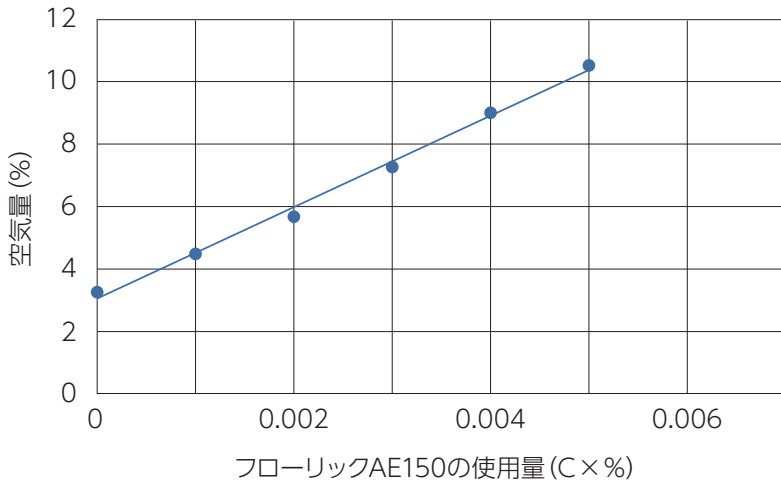
## 物 性

主成分	外観	塩化物イオン量(%)	pH	密度(g/cm <sup>3</sup> )
アニオン界面活性剤	淡黄色液体	0.00	7.5~9.5	1.04~1.08

## 使用方法

- 所定の空気量を得るためのAE150の使用量は、使用材料、配合、混練条件、コンクリート温度等により変動しますが、空気量1%増大するのに必要なAE剤量は、対セメント当たり約0.001wt%です。
- AE剤の量は、単位水量の一部として計算してください。
- 使用に先立ち、試し練りにより使用量を決めてください。
- フライアッシュセメント、高炉セメントのように空気の入りにくい材料を使用する場合には、使用量を増やしてください。
- 試験練りで使用する場合、AE150の原液を100倍希釈しますと、計量が容易です。

## 使用量と空気量の関係 (社内データ)



使用材料 セメント:普通ポルトランドセメント  
 密度3.16 (g/cm<sup>3</sup>)  
 細骨材:掛川産陸砂 密度2.59 (g/cm<sup>3</sup>)  
 吸水率2.05% FM2.80  
 粗骨材:青梅産砕石 密度2.67 (g/cm<sup>3</sup>)  
 吸水率0.46% FM6.74  
 配合条件 目標スランプ:8cm 目標空気量:4.5%  
 W/C:54%, 細骨材率46%

## JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) による試験結果

試験項目		JIS A 6204 AE剤 規定値	フローリック AE150
減水率 (%)		6以上	9
凝結時間の差 (分)	始 発	-60~+60	-5
	終 結	-60~+60	-5
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	95以上	105
	材齢28日	90以上	98
長さ変化比 (%)		120以下	97
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	89

※ 社内試験による形式評価試験結果

## 取扱い上の注意

- フローリック製品が皮膚に付着した場合には、清水で洗浄してください。
- 飲み込んだ場合には、直ちに吐き出し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、清水で洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 詳細は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。
- 18kg缶または少量での保管は、直射日光、風および雨水の当たらない場所をお願い致します。

## 荷 姿

18kg缶



日本製紙グループ

株式会社フローリック

ホームページ <https://www.flowric.co.jp/>

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-10-1 TEL 03-5960-6911 FAX 03-5960-6915

記載データは、標準的な材料を使用して行った試験結果です。使用材料、配(調)合および環境条件が異なる場合の状態を保証するものではありません。事前の試し練りなどで性能を確認することをお勧めします。